

NYマーケットレポート (2015年1月29日)

NY市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が、2000年4月15日の週以来、約14年9ヵ月ぶりの低水準に改善したことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、一時マイナス圏まで下落していた株価が大きく上昇したことを受けて、円が主要通貨に対して下落となり、ドル円・クロス円は堅調な展開が続いた。ただ、資源国通貨の豪ドルやニュージーランドドルは、世界的に経済成長が鈍化するとの懸念を背景に、利下げの可能性が意識され、主要通貨に対して上値の重い展開が続いた。

2015/1/29 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	117.70	118.10	117.39
EUR/JPY	132.86	133.30	132.39
GBP/JPY	178.11	178.92	177.77
AUD/JPY	92.66	93.29	92.44
EUR/USD	1.1289	1.1305	1.1262

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.20	177.70
EUR/JPY	133.77	132.77
GBP/JPY	178.95	177.95
AUD/JPY	92.67	91.65
EUR/USD	1.1328	1.1265

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17606.22	-189.51
ハンセン指数	24595.85	-265.96
上海総合	3262.30	-43.43
韓国総合指数	1951.02	-10.56
豪ASX200	5569.48	+16.70
インドSENSEX指数	29681.77	+122.59
シンガポールST指数	3419.05	-0.10

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6810.60	-15.34
仏CAC40	4631.43	+20.49
独DAX	10737.87	+26.90
ST欧州600	368.76	-0.32
西IBEX35指数	10507.60	+50.70
伊FTSE MIB指数	20593.72	+115.28
南ア 全株指数	50945.56	-255.01

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.35	118.50	117.83
EUR/JPY	133.95	134.08	133.31
GBP/JPY	178.27	178.71	177.72
AUD/JPY	91.82	92.07	91.38
NZD/JPY	85.98	86.10	85.63
EUR/USD	1.1319	1.1368	1.1279
AUD/USD	0.7759	0.7800	0.7720

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17416.85	+225.48
S&P500	2021.25	+19.09
NASDAQ	4683.41	+45.41
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14635.96	+33.08
🇧🇷 ボルサ指数	41862.33	-295.74
🇵🇪 ボベスパ指数	47762.24	+67.70

1/30 経済指標スケジュール	
08:30	【日】12月失業率・12月有効求人倍率
08:30	【日】1月消費者物価指数
08:50	【日】12月鉱工業生産
09:05	【英】1月GfK消費者信頼感調査
09:30	【豪】4Q生産者物価指数
11:30	【シンガポール】4Q失業率
14:00	【日】12月建設工事受注・12月住宅着工戸数
16:00	【独】12月小売売上高指数
16:45	【仏】12月生産者物価指数・12月消費者支出
17:00	【トルコ】12月貿易収支
18:00	【ノルウェー】1月失業率
18:30	【英】12月住宅ローン承認件数
19:00	【欧】12月失業率
19:00	【欧】1月消費者物価指数
20:00	【ポーランド】12月小売売上高・12月鉱工業生産
21:00	【南ア】12月貿易収支12月財政収支
22:30	【米】4Q個人消費
22:30	【米】4Q GDP
22:30	【カナダ】11月GDP
23:00	【米】1月ミルウォーキー購買部協会景気指数
23:45	【米】1月シカゴ購買部協会景気指数
00:00	【米】1月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1255.90	-31.30
NY 原油	44.53	+0.08
CMEコーン	371.50	-1.75
CBOT 大豆	968.25	-2.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.47%
3年債	0.83%	0.80%
5年債	1.28%	1.24%
7年債	1.57%	1.53%
10年債	1.77%	1.72%
30年債	2.33%	2.30%

1/30 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 05

《企業決算》

米フォード

第4四半期 調整後の1株利益は0.26ドル (予想0.22ドル)

米ダウ・ケミカル

第4四半期 調整後の1株利益は0.85ドル (予想0.70ドル)

アリババ

第3四半期 調整後の1株利益は0.81ドル (予想0.74ドル)

22:00

ドル/円 118.10 ユーロ/円 133.40 ユーロ/ドル 1.1298

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6797.15	-28.79	ダウ INDEX FUTURE	17166	+66
仏 CAC40	4619.00	+8.06	S&P500 FUTURE	1997.50	+5.90
独 DAX	10711.75	+0.78	NASDAQ FUTURE	4131.25	+7.00

(出所: SBILM)

22 : 00

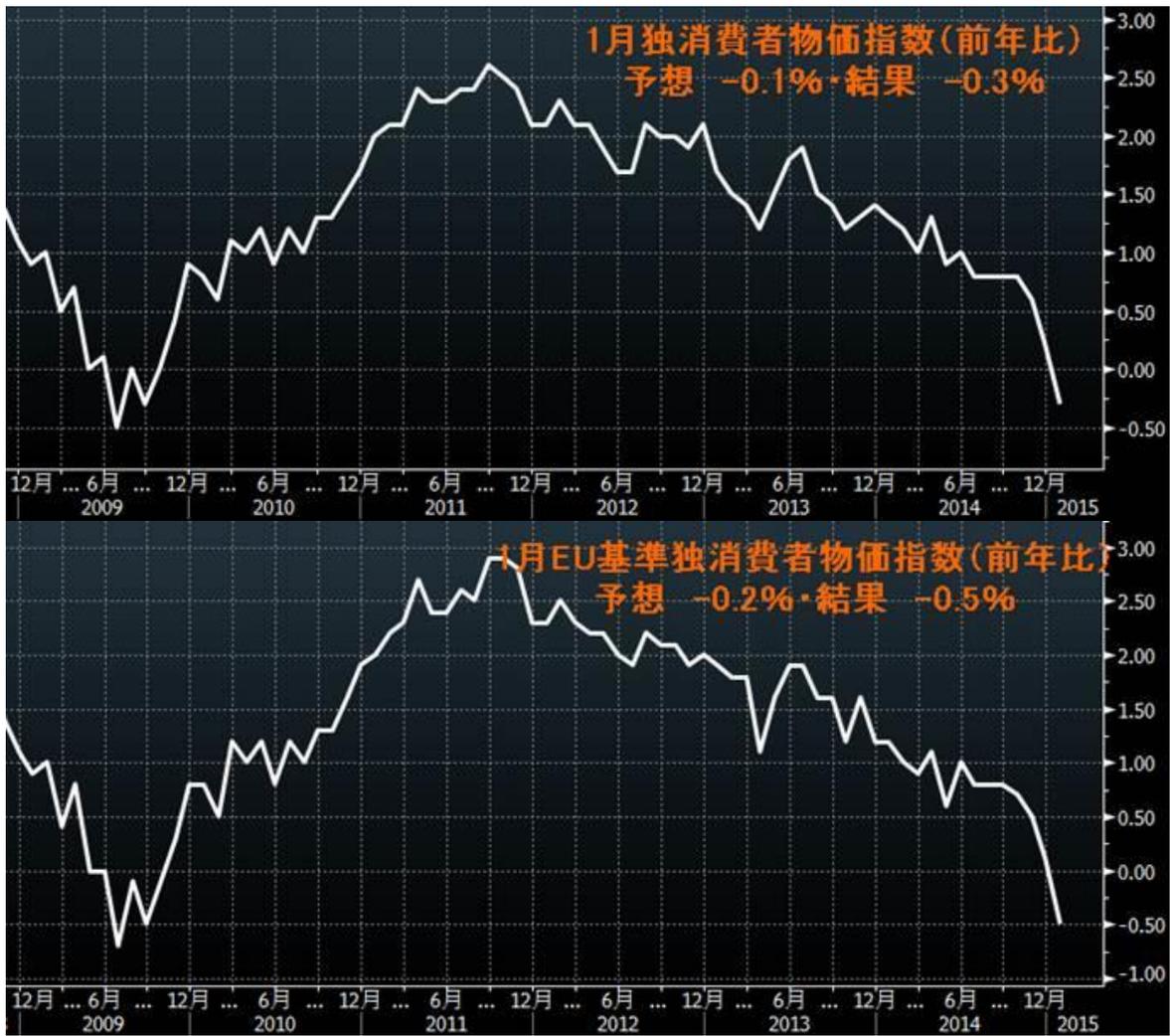
《 経済指標の結果 》

1月独消費者物価指数 (前月比) -1.0% (予想 -0.8%・前回 0.0%)

1月独消費者物価指数 (前年比) -0.3% (予想 -0.1%・前回 0.2%)

1月EU基準独消費者物価指数 (前月比) -1.3% (予想 -1.0%・前回 0.1%)

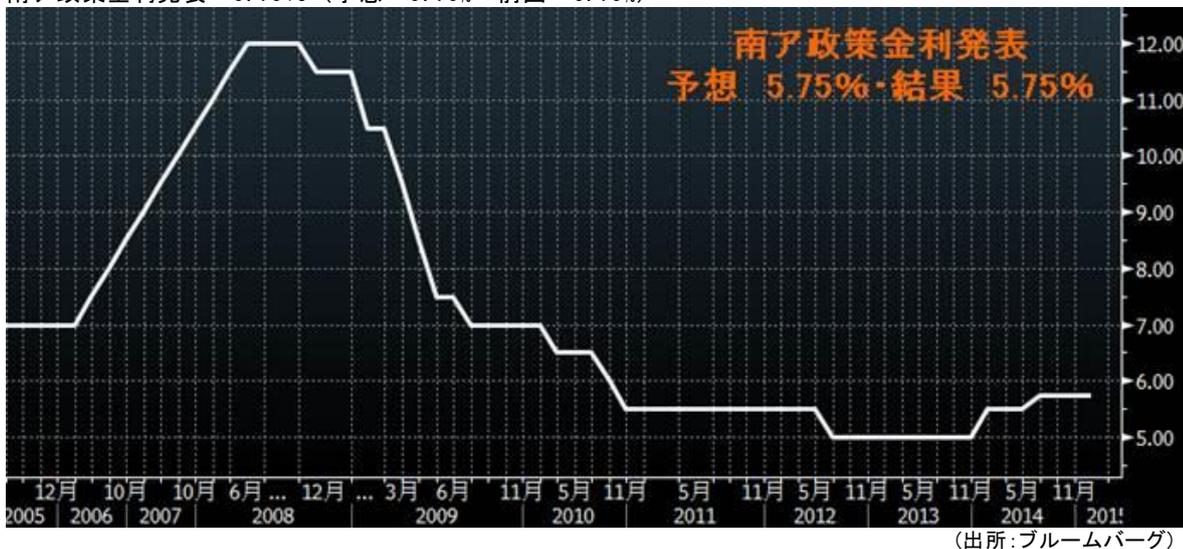
1月EU基準独消費者物価指数 (前年比) -0.5% (予想 -0.2%・前回 0.1%)



22 : 28

◀ 経済指標の結果 ▶

南ア政策金利発表 5.75% (予想 5.75%・前回 5.75%)



22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.5 万件 (予想 30.0 万件・前回 30.8 万件)
 前回発表の 30.7 万件から 30.8 万件に修正

失業保険継続受給者数 238.5 万人 (予想 240.5 万人・前回 245.6 万人)
 前回発表の 244.3 万人から 245.6 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/01/24	265,000	-43,000	298,500	*****	*****
15/01/17	308,000	-9,000	306,750	2,385,000	1.8%
15/01/10	317,000	+13,000	300,000	2,456,000	1.8%
15/01/03	304,000	+6,000	293,000	2,428,000	1.8%
14/12/27	298,000	+17,000	290,750	2,485,000	1.9%
14/12/20	280,000	-8,000	290,500	2,352,000	1.8%
14/12/13	289,000	-6,000	298,750	2,407,000	1.8%
14/12/06	295,000	-2,000	299,500	2,378,000	1.8%
14/11/29	297,000	-17,000	299,000	2,520,000	1.9%
14/11/22	314,000	+22,000	294,250	2,372,000	1.8%
14/11/15	292,000	-1,000	287,750	2,323,000	1.8%
14/11/08	293,000	+15,000	285,750	2,333,000	1.8%
14/11/01	278,000	-10,000	279,000	2,403,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

【新規失業保険申請件数】

新規失業保険申請件数は、労働省が失業保険を申請した人（失業者）の数を毎週発表する経済指標。毎週（木曜日）発表されるため、雇用情勢の速報性に優れており、雇用統計の先行指標として注目されている。ただ、米国の祝祭日や天候などの影響を受けやすいという点もある。

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、米失業保険申請件数が雇用改善を示す内容だったことから米経済の先行き期待感が強まり、円を売りドルを買う動きが先行した。しかし、上値は限定的となっている。一方、ユーロはドルや円などの主要通貨に対して堅調な展開が続いている。

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17222.97	+31.60
ナスダック	4631.49	-6.51

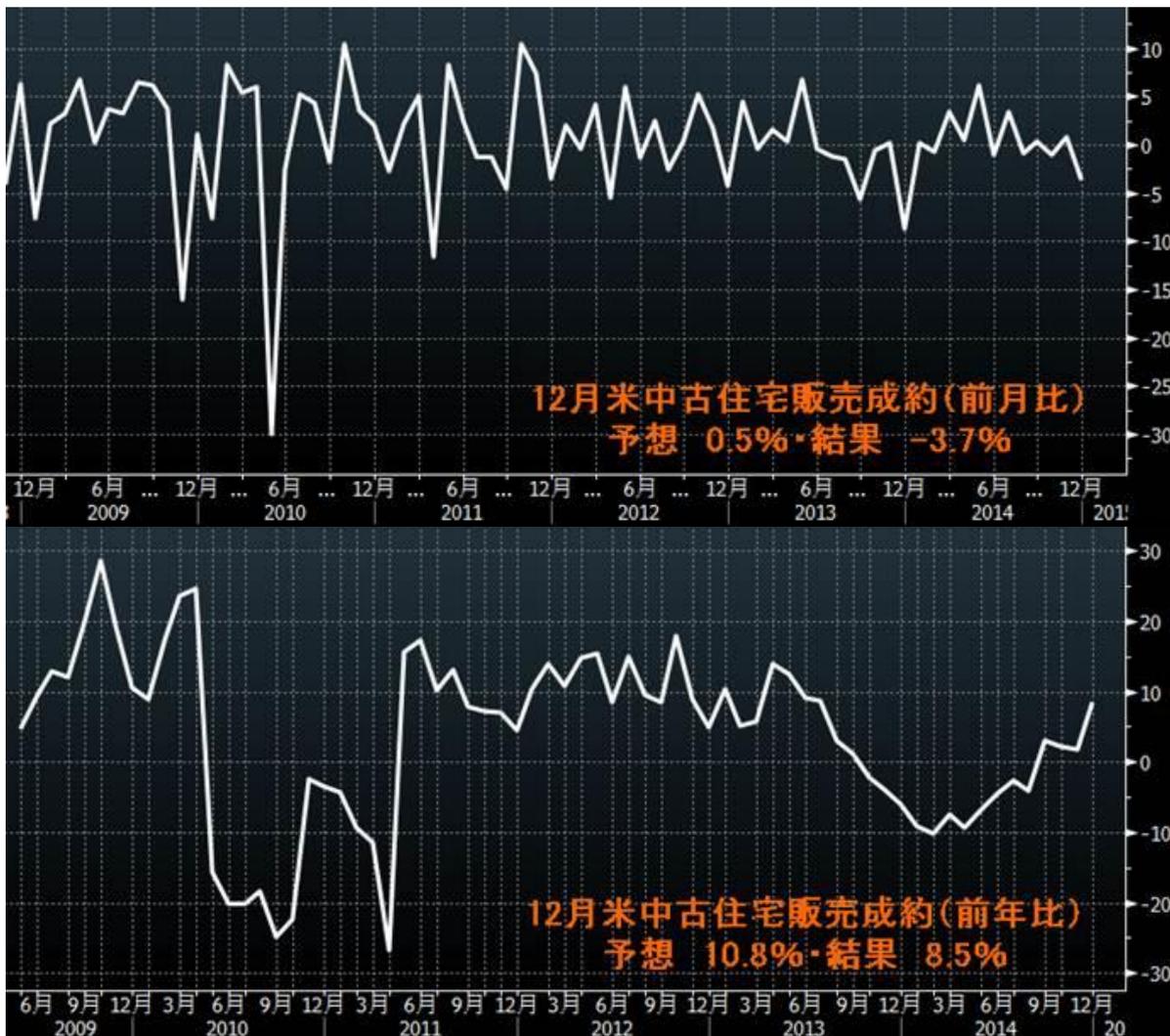
(出所: SBILM)

0 : 00

《 経済指標の結果 》

12月米中古住宅販売成約（前月比） -3.7%（予想 0.5%・前回 0.6%）
 前回発表の0.8%から0.6%に修正

12月米中古住宅販売成約（前年比） 8.5%（予想 10.8%・前回 1.5%）
 前回発表の1.7%から1.5%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《中古住宅販売成約》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
全米	-3.7	0.6	-1.2	0.6	-1.0	3.2
北東部	-7.5	1.0	0.5	1.2	-3.0	6.2
中西部	-2.8	-0.5	-0.8	-1.2	-2.1	-0.4
南部	-2.6	1.3	-1.1	2.2	-1.5	3.9
西部	-4.6	0.4	-3.2	-0.8	2.6	4.0

(前月比%)

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
全米	8.5	1.5	2.1	3.4	-4.1	-2.8
北東部	8.4	2.5	4.0	6.0	0.5	6.2
中西部	3.6	-3.4	-3.4	-1.4	-9.2	-7.0
南部	10.6	3.7	2.9	4.8	-2.1	-1.3
西部	9.7	2.3	5.8	4.2	-4.8	-6.2

(前年比%)

【米中古住宅販売成約】

中古住宅販売成約は、全米不動産業者協会が発表する中古住宅販売の仮契約を指数化したもの。2001年を100として表す。仮契約は通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するため、仮契約指数は中古住宅市場の先行指数とされる。

0:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米失業保険申請件数が雇用改善を示す内容だったことが材料視され、米経済の先行きを期待した買いが先行したものの、その後は上値の重い展開が続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米新規失業保険申請件数は、前週比-4.3万件の26.5万件となり、市場予想の30.0万件を下回り、2000年4月15日までの週以来、約14年9ヵ月ぶりの低水準となった。申請件数の4週移動平均は、前週比-8250人の29万8500人となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-7.1万人の238.5万人となり、昨年12月20日までの週以来の低水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比+8250人の243万8500人となった。そして、受給者比率は、前週から横ばいの1.8%となった。

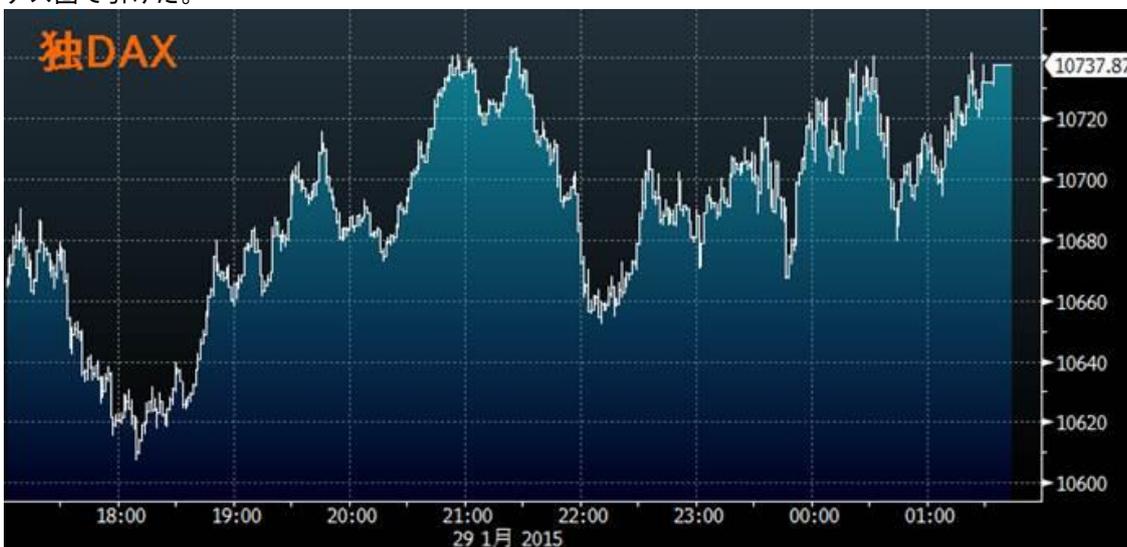
(2) NAR(全米不動産業者協会)が発表した12月の中古住宅販売成約指数は、前月比-3.7%の100.7(2001年=100)となり、市場予想の0.5%を大幅に下回った。前年同月比は+6.1%となった。地域別では、北東部が-7.5%、中西部が-2.8%、南部が-2.6%、西部が-4.6%となった。NAR担当者は、在庫が16ヵ月ぶりの低水準となったことや住宅価格がわずかに上昇したことが12月の指数を押し下げた。今後は、労働市場の改善や住宅ローン保険の低下などに伴い、初めて住宅を購入する層の需要が増えるとの見通しを示した。販売成約は、通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するため、NARの販売成約指数は、中古住宅市場の先行指数とされる。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6810.60	-15.34
仏 CAC40	4631.43	+20.49
独 DAX	10737.87	+26.90
ストック欧州 600 指数	368.76	-0.32
ユーロファースト 300 指数	1473.19	-1.80
スペイン IBEX35 指数	10507.60	+50.70
イタリア FTSE MIB 指数	20593.72	+115.28
南ア アフリカ全株指数	50945.56	-255.01

(出所:SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。序盤から上値の重い動きが続いたものの、終盤にはECBによる量的金融緩和への期待を背景に主要株価は堅調な動きとなった。ただ、英FT100は、石油大手の決算内容を嫌気してマイナス圏で引けた。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 35

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り 1.288% (前回 1.739%)
最低落札利回り 1.200% (前回 1.630%)
最高利回り落札比率 16.65% (前回 42.17%)
応札倍率 2.49 倍 (前回 2.39 倍)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17238.93 (+47.56)、 S&P500 1998.82 (-3.34)、 ナスダック 4626.94 (-11.06)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米失業保険申請件数が市場の予想以上に減少し、約 14 年 9 ヶ月ぶりの低水準となったことで 雇用が堅調に回復しているとの見方が広がり、安全資産とされる米国債を売る動きが先行した。また、前日に相場が大幅上昇した反動で利益確定売りも出ていた。

午前の利回りは、30 年債が 2.32% (前日 2.29%)、10 年債が 1.76% (1.72%)、7 年債が 1.56% (1.52%)、5 年債が 1.28% (1.24%)、3 年債が 0.84% (0.80%)、2 年債が 0.52% (0.46%)。

《 欧州のポイント 》

① ECB の量的緩和決定後初となるイタリアの長期債入札は、5 年債と 10 年債の利回りが過去最低を更新した。調達額は 82 億 5000 万ユーロ (93 億ドル) と予定レンジの上限となった。10 年債の平均利回りは 1.62% (前回 1.89%)、応札倍率は 1.4 倍 (前回 1.3 倍)。5 年債の平均利回りは 0.89% (前回 0.98%)、応札倍率は 1.4 倍となった。

② フランス政府は、ギリシャ債務を免除する可能性を否定したが、返済期限延長の協議には応じる姿勢を示した。マクロン経済相は、「新たな政治情勢を理由に免除することはない」と述べ、「ギリシャはユーロ圏との約束があり、それを守るべきだ」とした。ただ、協議は行われるだろうと語った。

③ ドイツ連邦統計局が発表した 1 月の消費者物価指数速報値は、EU 基準で前年同月比 -0.5% となり、2009 年 9 月以来の低水準となった。前月比では -1.3% となった。欧州経済を牽引するドイツの物価が下落したことで、ユーロ圏全体で物価下落が深刻化する懸念が高まる可能性が示された。

④ デンマーク中銀は、CD (譲渡性預金) 金利 0.15 ポイント引き下げ、過去最低の -0.50% とした。また、貸出金利は 0.05% で据え置いた。ECB が量的金融緩和の導入を決定したことから、自国通貨クローネに投機的な資金が流れ込むのを防ぐ狙いがある。利下げは 19 日以降で 3 回目となる。

3 : 00

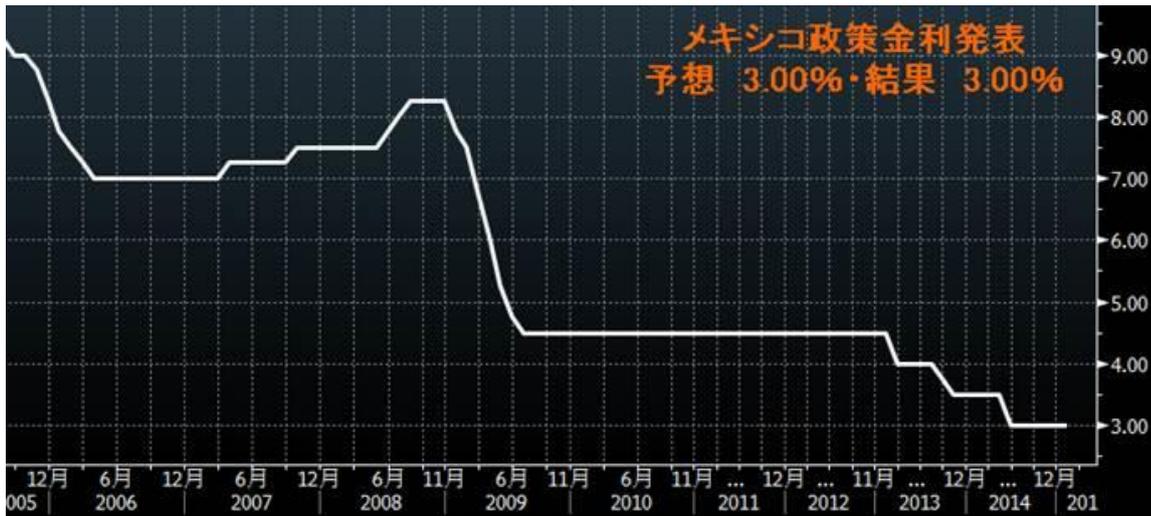
《米財務省 7 年債入札》

最高落札利回り 1.590% (前回 2.125%)
最低落札利回り 1.479% (前回 2.010%)
最高利回り落札比率 50.39% (前回 53.86%)
応札倍率 2.50 倍 (前回 2.39 倍)

4 : 00

《 経済指標の結果 》

メキシコ政策金利発表 3.00% (予想 3.00%・前回 3.00%)



(出所:ブルームバーグ)

4 : 20

NY 金は、中心限月が前日比 31.30 ドル安の 1 オンス=1255.90 ドルで取引を終了した。

5 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 0.08 ドル高の 1 バレル=44.53 ドルで取引を終了した。

5 : 25

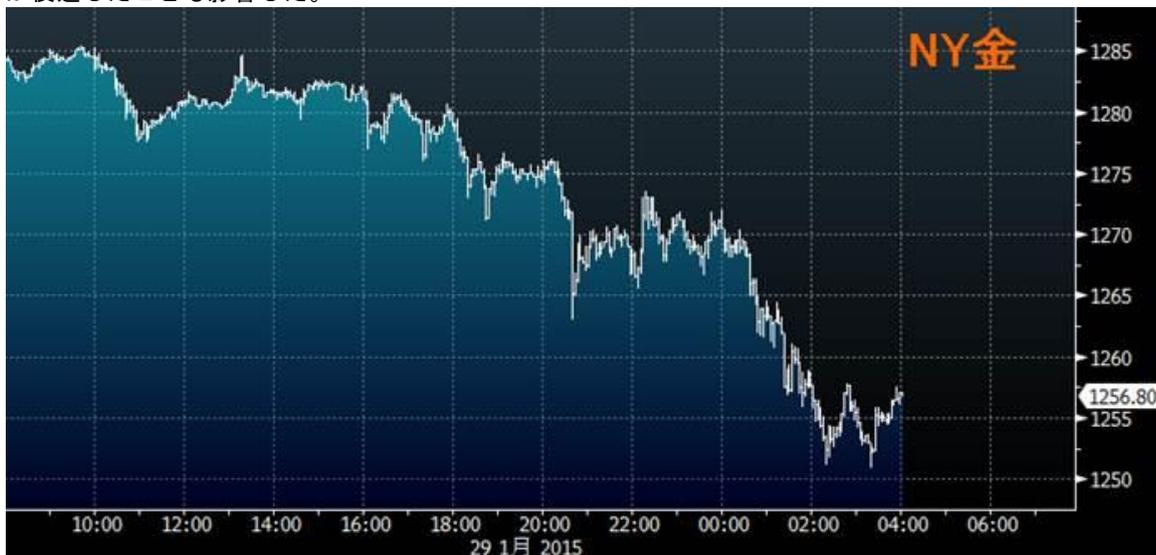
FRB 議長は、直ちに利上げをしないと民主党議員に語る～シューマー上院議員

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1255.90	-31.30
NY 原油	44.53	+0.08

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

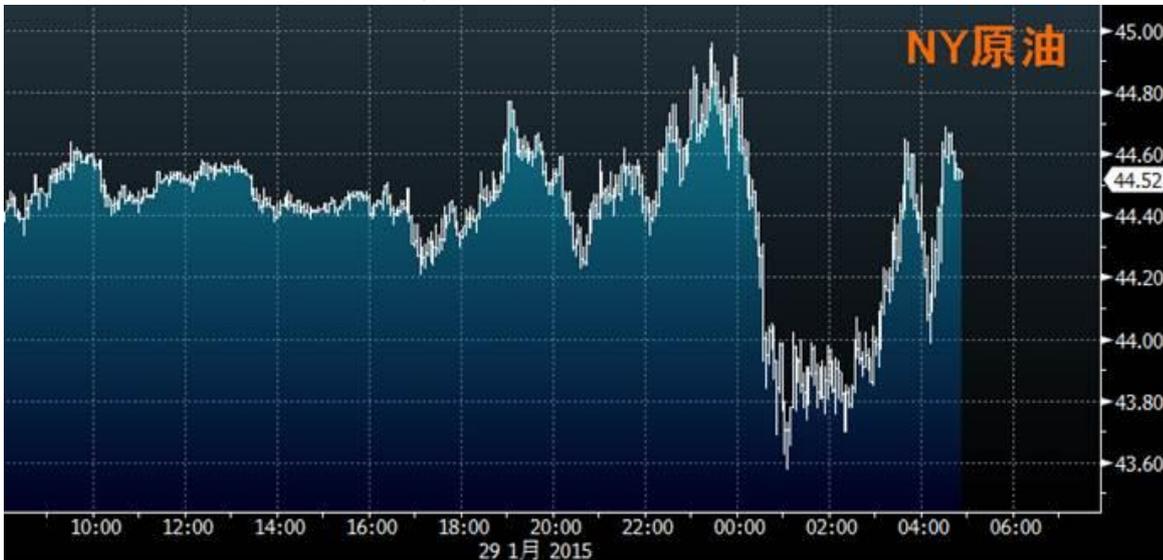
NY 金は、前日に発表された米 FOMC 声明が米景気や雇用情勢の判断を上方修正したことから、年内の利上げがあらためて意識され売りが優勢となった。また、ドルが円などに対して上昇したことで、ドルの代替資産としての需要が後退したことも影響した。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米国の原油在庫が記録的な高水準にあることが材料視されて、供給過剰への懸念から売りが優勢となった。ただ、米失業保険申請件数が約14年9ヵ月ぶり低水準となったことから、米景気の回復に伴うエネルギー需要の増加期待から買いも入り、結局プラスで引けた。一時、1バレル=43.58ドルまで下落し、2009年4月以来、約5年9ヵ月ぶりに44ドルを割り込む場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17416.85	+225.48	17433.13	17136.30
S&P500種	2021.25	+19.09	2024.64	1989.18
ナスダック	4683.41	+45.41	4688.41	4601.76

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米失業保険申請件数が雇用改善を示す内容だったことが材料視され、米経済の先行きを期待した買いが先行したものの、その後は上値の重い動きとなった。しかし、午後には堅調な動きとなり、終盤には上げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤堅調な展開で始まったものの、その後一時マイナス圏まで下落する動きとなった。ただ、午後には再び堅調な動きとなり、終盤には前日比で241ドルまで上昇する場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.35	118.50	117.83
EUR/JPY	133.95	134.08	133.31
GBP/JPY	178.27	178.71	177.72
AUD/JPY	91.82	92.07	91.38
NZD/JPY	85.98	86.10	85.63
EUR/USD	1.1319	1.1368	1.1279
AUD/USD	0.7759	0.7800	0.7720

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤はやや上値の重い動きも見られたものの、午後に入り米株価が大きく上昇する動きとなったことから、ドル円・クロス円も堅調な動きとなった。ただ、資源国通貨の豪ドルやNZドルは、世界的に経済成長が鈍化するとの観測から利下げの可能性も意識され、主要通貨に対してやや軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。